

主題：イザヤ書における神聖なエコノミー

メッセージ 20

ペルシャの王クロスとイスラエルによって予表される

エホバのしもべとしてのキリスト

聖書：イザヤ 41:2, 8-16, 25 .42:1 前半 .43:7, 10 .44:1-5, 21, 28 .45:1, 4, 13 .46:11, 13 .48:14 .49:3

．三者が、エホバのしもべとしてのキリストを予表するのに、イザヤによって用いられています。それはペルシャの王クロス、イスラエル、預言者イザヤです：

A．彼らはみな、仕えて神の民を解放し、神の家、宮を建造し、エルサレムの都で表徴される神の王国を建造することにより、同じ事を行なって神を喜ばせました。こうして、彼らはみな神のしもべとしてのキリストを予表します ルカ 4:18-21．マタイ 16:18-19。

B．キリストの中にあり( コリント 1:30)、こうしてキリストと一になって神の民を解放し、彼の家と彼の王国を建造する者はみな、神のしもべです。キリストと一である者は、神の証し、またしもべであることで、大きな団体のキリストとなり(12:12．コロサイ 3:10-11)、個人のキリストと同じになります：

1．わたしたちはキリストと一になって神の民をサタンの捕囚から解放し、彼らの所有としての神の享受に戻す必要があります イザヤ 61:1-2．ルカ 4:18-21：

a．永遠の過去に神は無数の人を選びましたが、彼らはみな、バビロンの王ネブカデネザルによって予表されるサタンに捕らえられました エペソ 1:4．イザヤ 14:12-23．ヨハネ 5:19．ローマ 7:14。

b．わたしたちの福音の宣べ伝えは、これらの捕囚の民を解放して、神の子たち、キリストの肢体、新しい人の構成要素とすることです マタイ 12:28-29．ガラテヤ 3:26．ローマ 12:4-5．コロサイ 3:10-11。

2．わたしたちはキリストと一になって、神の民をバビロン(背教のキリスト教国)とバビロンの原則から解放する必要があります。バビロンの的なものは何であれ、神の民を打ち破る立場をサタンに与えます イザヤ 48:20．41:21-29．啓 17:3-5．ヨシュア 7:21：

a．バビロンの原則は、人が努力して、人の能力によって地から天に向かって何かを建て上げることです 創 11:1-9．コリント 3:12。

b．バビロンの原則は偽善です 啓 17:4, 6．マタイ 23:25-32．ヨシュア 7:21．使徒 5:1-11．15:7-8．6:1-6。

c．バビロンの原則は、自分をやもめと考えないで、自分に栄光を与え、ぜいたくに生活することです イザヤ 47:8 後半．啓 18:7．ルカ 18:3．マタイ 9:14-15。

d．バビロンの原則は、人が自らのために名を上げて、神の御名を否むことです 創 11:4．啓 3:8．コリント 11:2．コリント 1:10。

- e .バビロンの原則は混乱です 創 11:6-7 . 参照, ローマ 15:5-6 . コリント 1:10 .  
ピリピ 2:2 . テモテ 1:3-4。
- f . バビロンの原則は散らすことであり , 各自が自分の道と自分の方向に行くこと  
です 創 11:8 . 参照, 申 16:16 . 詩第 133 篇 . 列王上 12:26-32。
- g . バビロンの原則は混合です。中途半端で絶対的でないものは何であれ , バビロ  
ンと呼ばれます 歴代下 36:6-7 . エズラ 1:11 . 参照, 列王下 17:8。
- h . 啓示録での主の召しは , 彼の民がバビロンから出て来ることです イザヤ  
52:11-12 . 啓 18:4-5。

3 . わたしたちはキリストと一になって , 神の宮としての召会を建造する必要があり  
ます エペソ 2:21-22 . マタイ 16:18 . コリント 14:4 後半。

4 . わたしたちはキリストと一になって , 神の王国としての召会を建造する必要があ  
ります マタイ 16:18-19, 24 . ローマ 14:17-18。

. エホバのしもべとしてのキリストは , 以下の面でクロスによって予表されます :

- A . 彼はエホバによって興され(イザヤ 41:2 前半, 25 前半 . 45:13 前半 . 使徒 3:26 前半) ,  
エホバによって油塗られ(イザヤ 45:1 前半 . ルカ 4:18 前半) , エホバによって愛さ  
れました(イザヤ 48:14 後半 . マタイ 3:17)。
- B . 彼はローマ・カトリックを象徴するバビロンに(啓 17:3-5) , 神の喜ぶことを行ない  
ました(イザヤ 48:14 . 46:11)。
- C . 彼は神の参謀であり(イザヤ 46:11 後半) , 諸国民を征服し , 諸王の上に主権を得ま  
した(2 節後半 . 45:1 後半 . エズラ 1:2 前半 . 使徒 5:31 . 啓 1:5 前半)。
- D . 彼はエホバの牧者であり(イザヤ 45:1) , 都(王国を象徴する)と神の宮を建造するこ  
とで , また神の捕囚の民を解放することで(44:28 . 45:13 . エズラ 1:2-3 . ヨハネ 2:19 .  
ルカ 4:18 後半) , エホバの願いを成就しました。

. エホバのしもべとしてのキリストは , 以下の面でイスラエルによって予表されます :

- A . イスラエルはエホバによって選ばれ , 彼の義の右の手で支えられました イザヤ  
41:10。
- B . イスラエルはエホバによって敵に打ち勝ち , 彼 , すなわちイスラエルの聖なる方  
の中で歓喜し , 誇ります 8-16 節 . 42:1 前半 . ローマ 8:37 . テサロニケ 2:19-20。
- C . イスラエルはエホバの証し人でした イザヤ 43:10 . 啓 1:5 前半 . 3:14 . 使徒 1:8。
- D . エホバの霊はイスラエルの上に注ぎ出され , 彼の子孫を祝福しました イザヤ  
44:1-5, 21 . マタイ 3:16 . ルカ 4:18-19。
- E . エホバはイスラエルにおいて栄光を受けました イザヤ 43:7 . 49:3 . 46:13 後半 .  
ヨハネ 17:1 . 12:28 :

- 1 . イスラエルが神のしもべであるのは , 神の栄光のために , ご自身の団体の表現を  
持つという彼のエコノミーにおける願いを成就するという意味においてです。こ  
の意味で , イスラエルは神のしもべとしてのキリストと一でした イザヤ 41:8 .  
45:4 . 49:3 . ホセア 11:1 . 参照, マタイ 2:15。
- 2 . 現在の時代に , 神の証しとしての召会は , 神の表現 , 神の栄光のために神に仕え  
ます 啓 1:2 . エペソ 3:21 . ガラテヤ 6:16。
- 3 . 神の栄光を現すことが , わたしたちの奉仕の目的です。わたしたちが神に対して

行なうことができる最高の奉仕は、神の栄光の中で彼を表現することです エ  
ペソ 1:23 . コリント 10:31。